

事業所名 泉佐野市立児童発達支援センター

公表日 R 8 年 4 月 22 日

利用児童数

53

回収数

19

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	63%	21%	16%	0%	・保育室、ST室、トイレ等、部屋によっては狭いところがある。 ・古い施設だが清掃など行き届いている。	・活動スペースに十分なゆとりがあるとは言えませんが、人数や活動に合った環境を考えていきます。 ・今後も清潔・衛生面を意識していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	79%	16%	5%	0%	・延長保育など新規事業に対して人員が増えていないのではないか。 ・手厚く丁寧に見てもらえている。	・令和7年度より職員1名増員配置されました。それに伴う職務分担の見直し等を行った上で、延長保育を実施できる体制を整えています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	63%	26%	5%	5%	・スケジュールの掲示など、わかりやすくされている。 ・子どもの持ち物や普段使うものなど、わかりやすく配慮されている。	・今後も保育室、訓練室ともに、こども達が見通しをもち、安心して過ごせるような生活環境を意識して整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	79%	16%	5%	0%	・いろいろな活動がちゃんとできる空間だと思う。 ・虫の死骸などが落ちていることがある。	・清掃や換気、防虫対策など、少しでも環境改善できるように努めます。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・一人一人のことを理解して、その子に合わせた声かけも常にしてくれている。	・今後もこども理解、こどもの意思決定を大切に発達支援をすすめていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	・あまり見たことがない。	・公表内容を保護者にも周知できるように努めます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・いつも親身になって計画してくれる。 ・親のニーズもしっかり聞いてくれる。	・こどもの成長を保護者の皆様と一緒に支援していけるよう、これからも課題分析や児童発達支援計画を考えていきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	・どういった支援をしていくか丁寧に書いてくれている。	・記載内容が不十分なものにならないよう、職員間の確認共有を丁寧にを行うとともに、その説明についても、丁寧に話し方を意識していきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・日々の生活の中でしっかり取り入れられていた。	・児童発達支援計画でたてたねらいや支援について、具体的な内容を日々の療育の中で保護者の皆様と共有しながら、進めていきたいと考えています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	84%	5%	0%	11%	・制作やクッキングなど様々な体験ができるよう工夫していただいている。	・その時々の子どもの姿に応じた活動内容となるよう、カリキュラム検討を定期的に行っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	79%	5%	5%	11%	・もう少し機会を増やしてほしい。 ・違う園のお友達とも触れ合えて良かった。	・令和7年度の公立こども園との交流については、参加できる回数を増やして実施しました。活動内容や時期など、今後もこども園と調整しながら、よりよい交流の場となるよう検討していきます。
保 護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	・毎年説明がきちんとある。	・保護者の方にとってわかりにくいものにならないよう、丁寧な説明を心がけていきます。また、必要に応じて個別でも説明します。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	・いつも丁寧に説明してくれている。	・利用児童の姿に合わせた支援内容となっているか、保護者と確認共有しながら説明をすすめていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	89%	0%	0%	11%	・親子保育などがある。 ・いろいろなテーマで話を聞ける場が設けられている。	・保護者の方にとって有意義な時間となるよう、親子保育の意義周知や、子育て講座のテーマ選定などを丁寧にしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・時間やタイミングが難しいし、不十分だと思う。 ・日々の活動や様子を細かく知らせてくれている。 ・細かいところまで見てもらえている。	・登降園の際などに日々のこどもの様子について伝えるよう意識するとともに、必要に応じて個別に共有理解できる場を作っていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95%	5%	0%	0%	・助言などはあるが定期的ではない。 ・悩みを聞いてくれる。 ・毎回時間をとって今回の様子や次はこうしてみようなど、いろいろなお話をしてくれる。	・児童発達支援計画の共有時だけでなく、必要に応じて面談等の場をもち、保護者の方の思いや悩みを踏まえて一緒に考えていく機会を大切にしていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・否定をせず共感してくれていたと思う。	・今後も保護者の皆様と思いや悩みを共有しながら、よりよいこども支援について考えていきたいと思っています。

者 へ の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	79%	11%	5%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうだい同士の交流の機会は特に設けられていないと思うが、保護者同士の交流は多い。 ・子育て教室などをしてきている。 ・保護者同士の交流の場はうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、きょうだい同士の交流の場は設けていませんが、今後二つの把握等を検討していきます。 ・今後も子育て教室を通じて保護者同士の交流、学びの共有の機会となるようにしていくとともに、保護者会の集まりでは職員も同席し、交流が円滑に進むよう動いていきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	95%	0%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談するとの確に教えてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや保護者からの相談、申し入れについて、可能な限り迅速に対応できるように、職員間での連携や情報共有をすすめていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や親子保育など。 ・併行通園では、子ども園に行っても子どもの様子を見てもらえた。担任の先生ともつながってくれていることは安心できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も連絡帳や親子保育、ホワイトボード、アプリ配信などで情報伝達が円滑にできるようにしていきます。 ・引き続き併行通園利用児に対しての所属園見学や支援計画の共有を通して、所属園との連携を密にとっていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	68%	5%	5%	21%		<ul style="list-style-type: none"> ・活動概要や行事予定につきましてはおたよりの配布やホワイトボードへの記載、アプリ配信などを通じて定期的に伝えています。 ・業務に関する自己評価につきましては、年に1度アンケートを実施し、その集計と対応を保護者の皆様に戻す機会を作っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	79%	16%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・匿名でのアンケートだと思っていたが、個人を特定されていることがあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリでアンケート回答された方は、お名前が反映される設定となっています。回答の中に質問があった場合は個別に返答をお返ししております。 ・令和8年度はアンケートのとりかたを検討し、質問された方のみ、同意のもと、お名前をごちらが把握できるようにしていきます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	68%	0%	5%	26%	<ul style="list-style-type: none"> ・紙を配ってもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時のマニュアルを策定し、対応できるようにしております。保護者の方へは重要事項説明時に併せてお伝えしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	79%	0%	0%	21%	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な事態を想定して避難訓練など実施してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な事態を想定した避難訓練を定期的に行っています。避難訓練時の姿については、送迎時などに保護者に個別に伝えるようにしています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガをしないように、十分にマットを敷いてくれたり気を付けてみている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度、施設点検チェックシートを用いて危険箇所がないか確認するようにしています。 ・保護者参加の避難訓練を実施する中で、緊急時の迎え対応の動きを確認するなど、安全についての共有を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・少しのけがでも伝えてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等の発生に伴い、軽症の場合は迎え時に保護者に状況や対応を伝えるようにしています。病院への搬送が必要な場合には、速やかに保護者と連絡をとり、状況を伝えた上で病院に同行してもらうようにしています。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	95%	5%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・子にとって安心して過ごせる場所になっている。 ・毎日楽しく通っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員との信頼関係をしっかりしたものにし、見通しをもち安心して通所できるようにしていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	84%	11%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・喜んで登園している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達や姿に応じた支援内容を丁寧と考え、見通しや期待をもって通える事業所であり続けられるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	95%	5%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・通わせてよかった。 ・この1年で子どもの成長を沢山感じることができた。ありがとうございます。 ・親にも支援のことを一緒に考えたりアドバイスを常にくれていたのが、ありがたくて、満足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにとって適切な発達支援を行えるよう、職員研修や関係機関との連携を通じて学びや知見を広げていけるよう努めます。また、家庭でのよりよい支援につなげていけるよう、提案や助言を丁寧に行っていきます。